

「分かりやすい文章」を書くためのチェック・リスト

*このチェック・リストは藤沢晃治著『「分かりやすい文章」の技術』（講談社）監修のチェック・リストを基に作成したものです。

1. すばやく伝わる構成になっているか？

- 伝えるべき重要ポイントに落ちはないか？
- 適当な段落に分かれているか？
- 文章の冒頭に主要段落が置かれているか？
- 文章の目的と無関係で不要な段落はないか？
- 最後の段落で文章の最終目標をまとめとして再度、提示できないか？

2. 読む気にさせるレイアウトになっているか？

- 文字べったりで読み手をうんざりさせていないか？
- 改行や空白行で風通しをよくしているか？
- 文章内の「かたまり」を見やすく提示しているか？
- 親子関係・並列関係を見やすく提示しているか？
- 適当な「かたまり」ごとに見出しをつけているか？
- 文章に「斜め読み耐性」を持たせたか？

3. 説得できる文章か？

- 文章全体としての主張、意見は何か？
- 主張・意見を支える根拠は、いくつあり、どれとどれか？
- それを裏付けるデータや事実を提示したか？
- 疑り深い読み手を想定したか？
- 用語や説明の難易度に関し、読み手の視点に立っているか？
- 読み手の感情に配慮しているか？
- 自分の感情に任せて語調が激しくなっていないか？
- 自分の感情に任せて大げさな表現をしていないか？
- 適切な比喻を使えないか？

4. 趣旨がスムーズに伝わるセンテンスになっているか？

- ワンセンテンスの平均文字数は40字以内か？
- 「～であるが」などで、センテンスを意味なく、引っ張っていないか？
- 長いセンテンスは二つの短いセンテンスに分割できないか？
- 意味の区切りで読点を打っているか？
- 長い修飾語どうしの境界に読点を打っているか？
- 修飾語が逆順のとき読点を打っているか？
- 誤解防止に読点を使っているか？
- 何を指しているかが不明な代名詞はないか？
- 難解な用語や特殊語、略語は冒頭で説明したか？
- 否定文が思わぬ意味になっていないか？
- 例を挙げられないか？
- 便利なキーワードを使えないか？

5. なめらかな文章になっているか？

- もっと削れる語はないか？
- 語順は自然か？
- 丁寧に表現しているか？